

佐野インランドポート



佐野市の内陸コンテナデポとして、つながりの強い「みなと」の情報発信を行う拠点です。地域住民が利用する多目的ホールやドライバーの休憩所など、多様な人が行き交っています。佐野市で最も港湾に関係する公共施設として、「みなと」のPRを行っています。



佐野プレミアム・アウトレット



三轟（みかも）山を背景に、緑豊かな環境に建っています。

アメリカ西海岸の都市をイメージした建物に、約170の店舗が集まったアウトレットモールです。佐野藤岡ICからのアクセスが良いことから、関東各県はもとより東北地方からの利用者も多いです。



佐野駅前交流プラザぱるぽーと



佐野市の玄関、佐野駅前にある「ぱるぽーと」。「まちなか」の市民交流の促進や観光客の方々への新たな情報発信の拠点として、公共交通の待合所、観光案内コーナー、らーめんミニ博物館、多目的ホール、子育て支援プラザがある、誰もが気軽に立ち寄れる施設です。



道の駅どまんなかたぬま



日本列島の中心地にある佐野市の田沼地区。農産物直売所やレストランがそろう道の駅です。地元の野菜や物産の展示販売のほか、海産物の産地とタイアップした物産展や牡蠣小屋などのイベントが開催され、市内外からの来客で賑わっています。



「みなとオアシスさの」 佐野らーめん・いもフライ・さのまる 魅力あふれる街 佐野

食 佐野らーめん



大正時代に中国人の料理人が青竹打ちを伝授したのが佐野らーめんのルーツとされています。
伝統の技“青竹打ち”から生まれる縮れ麺に、佐野市のおいしい水で作るダシとコクにこだわったスープが絡まり独自の旨味を引き出します。

食 いもフライ



蒸したジャガイモを串に刺して衣をつけて揚げた後、地元産のソースをかけて仕上げたもの。甘味とホクホク感のあるジャガイモが特製ソースとマッチしています。

キャラ さのまる



佐野らーめんのお椀の笠をかぶり、腰にはいもフライの剣を差した佐野の城下町に住む侍です。前髪は麺で出来ています。世界に佐野の魅力をアピールすべく、お椀の笠には雷文模様の代わりに、外国の方にもわかるローマ字表記の「SANO」が書かれています。ゆるキャラグランプリ2013では、グランプリに輝きました。

食 佐野黒から揚げ



佐野黒から揚げは、ソース味で、衣がガリッとクリスピー、後味がピリッとスパイシーな、ヤミツキになる超新星の唐揚げです。

名産品 天明鑄物



約1千年の歴史を持つ。特に茶の湯釜は「西の芦屋 東の天明」と言われ、千利休も使用したといわれる名品です。手仕事ならではの繊細な感性・技術・情熱が感じられます。

文化 唐沢山城跡



唐沢山城跡は、標高242mの山頂を本丸として広範囲に城造りの跡が残っている国指定史跡の山城です。面積は194haにもものぼり、本丸南側には高さ8mを超える高石垣を有しています。

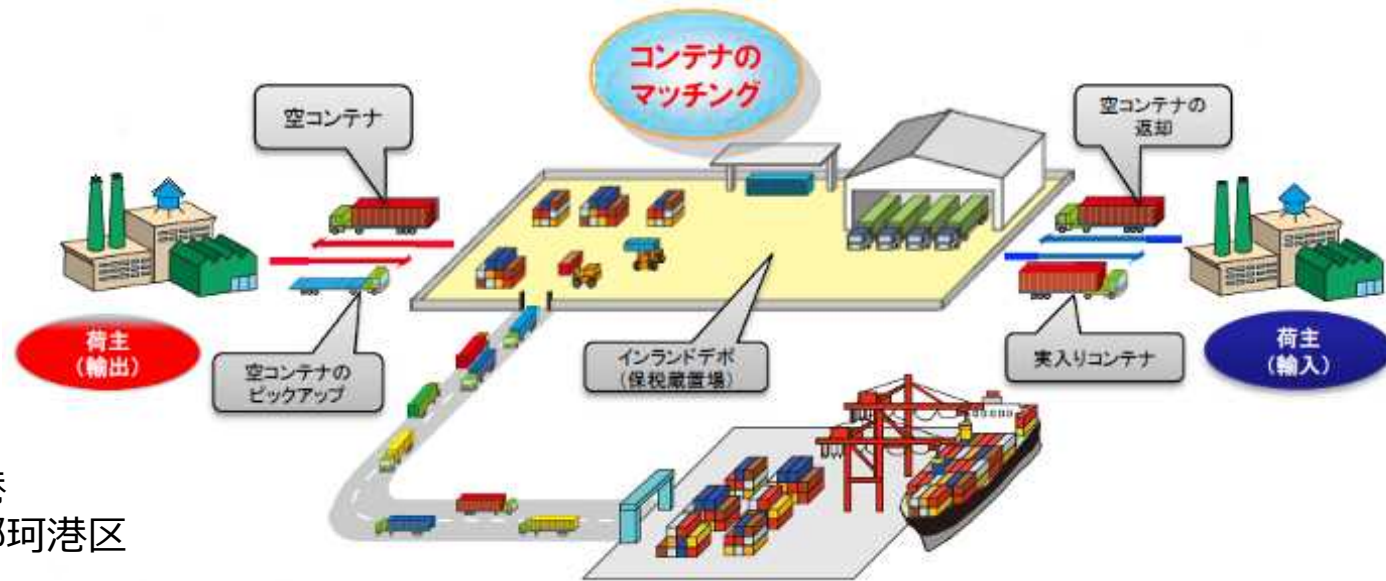
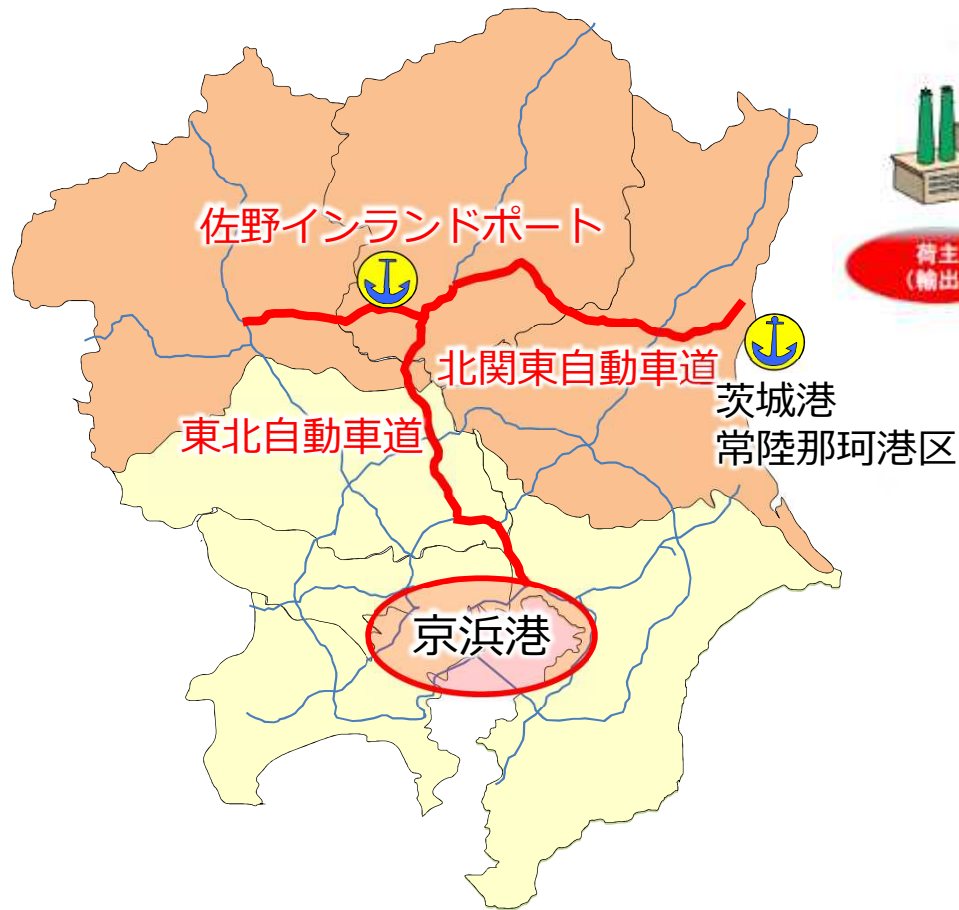
イベント 佐野秀郷まつり



佐野の夏を飾る最大のイベントで、弓の名手であった藤原秀郷を称え行っている秀郷流流鏝馬や市民総踊り、みこし・おはやし巡行など多様な催しがいっぱいです。

インランドポートって？

インランドポートとは、
『**輸出入貨物の内陸輸送ルートに作られた輸送基地**』のこと。



<インランドポートの主な役割>

- 海上コンテナへの荷物の積み込みを内陸で行うことで、港周辺の混雑を防ぐことができる。
- 空コンテナの返却を内陸で行うことで、内陸の荷主が港まで行かずに済む。
- 内陸で輸出の手続き（通関）を行うことで、港に着いてすぐに荷物を船に積むことができる。

港と直通的な道路網に「内陸のみなと」を作ることによって、内陸での輸送を効率化したり、港の混雑を緩和したりするなど、港湾物流の効率化が図れます。